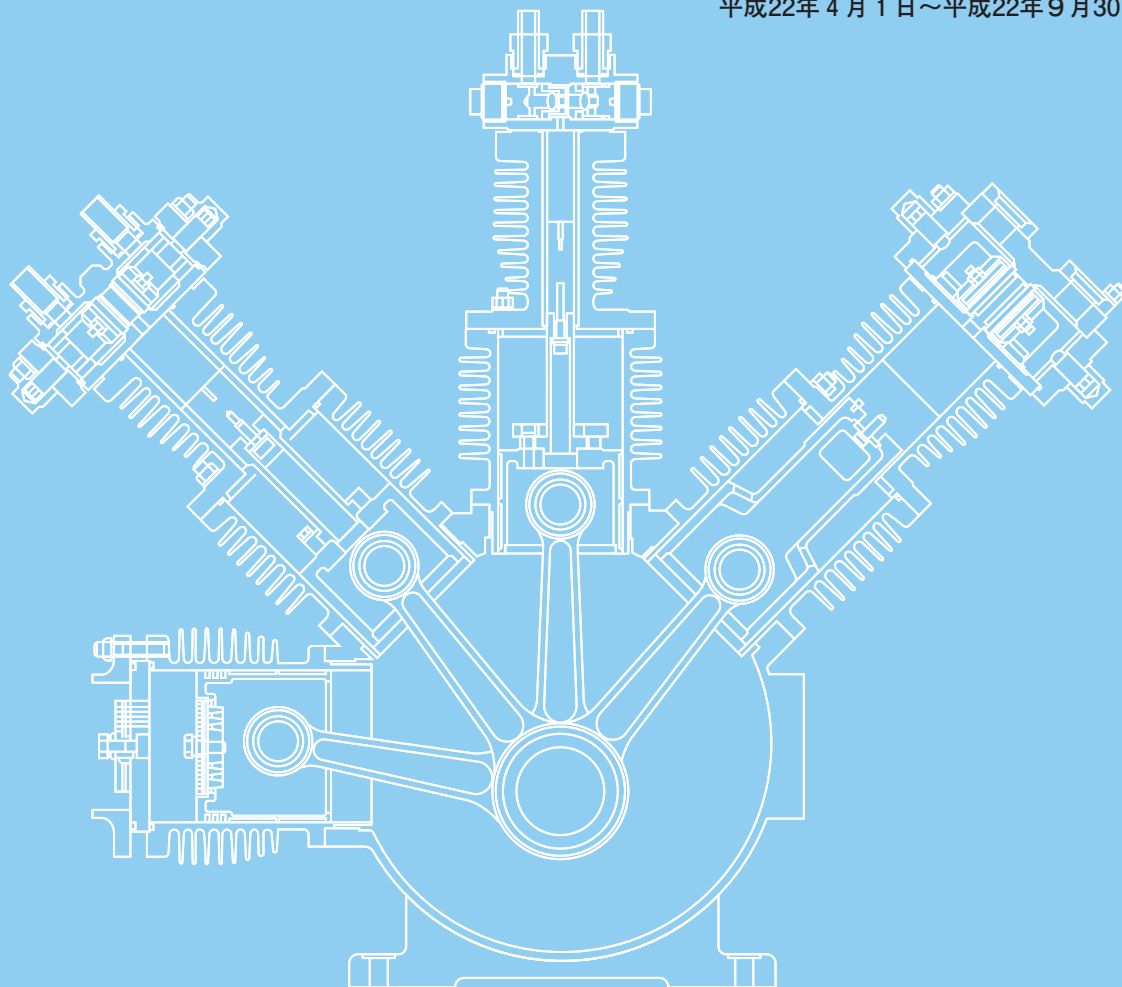


株主通信

第78期中間報告書

平成22年4月1日～平成22年9月30日



この報告書は、環境に配慮し、再生紙と植物油インキを使用しております。



株式会社加地テック

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成22年度（平成23年3月期）は、リーマンショック以来の景気の低迷の影響が最も深刻に表れ、ここ数年で最低の利益水準に落ち込むことも懸念されましたが、第2四半期累計期間の経営成績は期初計画を大きく上回り、経常利益ではほぼ前年同期並みの利益を確保することができました。四半期純利益では投資有価証券売却益等の特別利益が寄与したこともあり、期初計画比90%増の84百万円を達成することができました。

通期の業績見通しは、上記増益に加え下半期の圧縮機本体売上高が期初計画を達成できる目処が付いたことから、当期純利益を期初計画比15%増の230百万円に上方修正いたしました。種々変動要因はありますが、この目標をしっかりと達成し、今期末配当を先期末の4円から6円に戻したいと考えております。

欧米諸国の景気回復の遅れ、円高やデフレの継続、設備投資の停滞等により、当社を取り巻く経営環境は依然厳しい状況が続くものと思われませんが、足元の業績改善に努めると共に、中長期的な成長を見据えた経営戦略を着実に実行し、株主の皆様や取引先の皆様の期待に添えていく所存ですので、倍旧のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



平成22年12月

代表取締役社長
小林 士郎

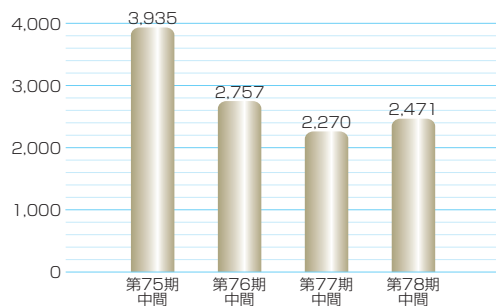
当第2四半期累計期間における世界経済は、回復を続けているものの、そのテンポは緩やかなものとなっています。中国では、景気過熱や一部地域の不動産バブルの懸念から、持続的な安定成長に向けた調整局面に入りつつあります。米国では、製造業の拡大ベースの鈍化の明確化や、景気対策効果の一巡による個人消費の弱まりを背景として景気の減速感が強まりつつあります。

日本経済は、平成21年春以降持ち直し基調を続けてきましたが、これら世界経済の緩やかな減速や急激な円高進行に伴って、景気牽引役であった輸出が頭打ちとなり、生産活動が減速し、在庫の積み増しや設備投資の回復は緩やかなものになっています。また、猛暑による夏物商品の需要増加、エコカー減税・購入補助金などの駆け込み需要増加などから、一時的に個人消費は増加したものの、これら景気刺激策が一巡することから、民間消費は失速しつつあり、景気の減速が明確になってきています。

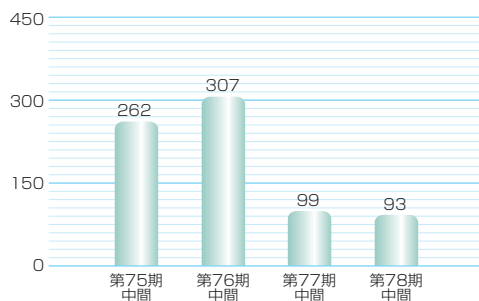
このような環境下、当第2四半期累計期間の売上高は、ペットボトルブロー成形用圧縮機、六フッ化硫黄ガスの回収用圧縮機等の売上が伸びたことなどから、前年同期比8.9%増の2,471百万円となりました。売上総利益は、売上高の増加があったものの、競争激化による高採算案件の減少や円高による輸出案件の採算悪化などから、前年同期比14.2%減の519百万円となりました。営業利益は、前年同期比5.8%減の89百万円となり、経常利益は、前年同期比6.2%減の93百万円となりました。四半期純利益は、特別利益として貸倒引当金戻入額26百万円、及び投資有価証券売却益24百万円を計上したこともあり、前年同期と比べ92百万円増加の84百万円となりました。

業績ハイライト

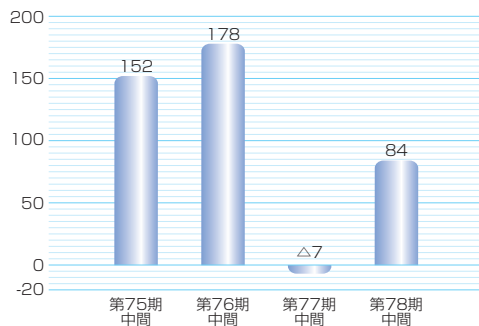
■ 売上高 (単位：百万円)



■ 経常利益 (単位：百万円)

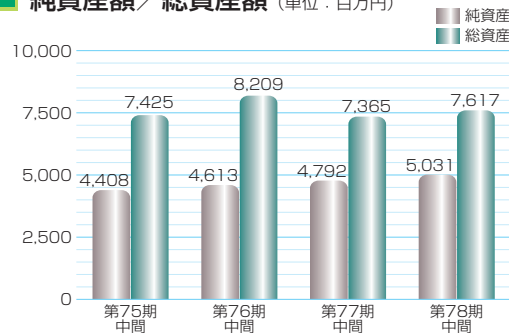


■ 中間純利益又は中間純損失 (△) (単位：百万円)

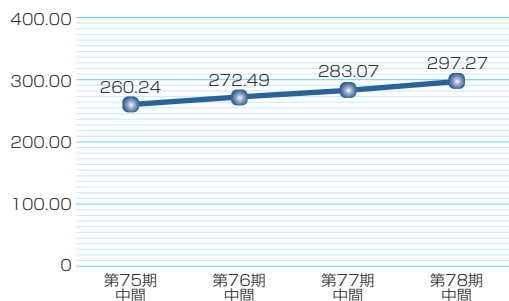


3

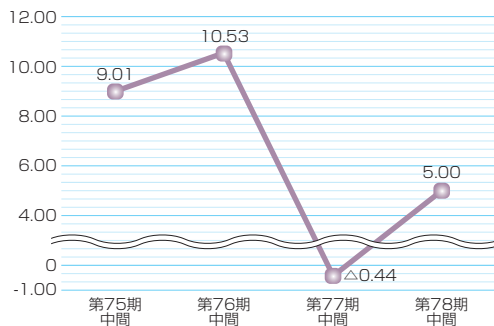
■ 純資産額／総資産額 (単位：百万円)



■ 1株当たり純資産額 (単位：円)



■ 1株当たり中間純利益又は中間純損失 (△) (単位：円)



4

中間貸借対照表 (平成22年9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		
科 目		金 額
流 動 資 産		
現金及び預金		899,317
受取手形		284,814
売掛金		1,117,248
製品		56,030
仕掛品		1,422,282
原材料及び貯蔵品		281,059
預け金		2,000,000
その他の		309,780
貸倒引当金		△ 24,500
流動資産合計		6,346,033
固 定 資 産		
有形固定資産		
建物		113,118
構築物		18,369
機械装置		237,617
車両運搬具		2,562
工具器具備品		29,451
土地		447,525
リース資産		62,677
計		911,323
無形固定資産		
ソフトウェア		9,204
電話加入権		2,879
計		12,083
投資その他の資産		
投資有価証券		13,235
繰延税金資産		268,681
破産更生債権		109,722
貸倒引当金		△ 109,722
その他の投資		66,415
計		348,332
固定資産合計		1,271,739
資産合計		7,617,773

(単位：千円)

負 債 の 部		
科 目		金 額
流 動 負 債		
支払手形		750,620
買掛金		207,004
短期借入金		220,000
未払法人税等		66,780
賞与引当金		146,859
受注損失引当金		45,700
その他の		594,584
流動負債合計		2,031,548
固 定 負 債		
退職給付引当金		476,624
役員退職慰労引当金		33,071
その他の		44,816
固定負債合計		554,512
負債合計		2,586,061
純 資 産 の 部		
株 主 資 本		
資本金		1,440,000
資本剰余金		
資本準備金		1,203,008
資本剰余金合計		1,203,008
利益剰余金		
利益準備金		141,600
別途積立金		625,000
繰越利益剰余金		1,656,663
利益剰余金合計		2,423,263
自己株式		△ 42,491
株主資本合計		5,023,780
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		1,213
繰延ヘッジ損益		6,717
評価・換算差額等合計		7,931
純資産合計		5,031,712
負債・純資産合計		7,617,773

中間損益計算書 (平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	2,471,377
売 上 原 価	1,951,467
売 上 総 利 益	519,909
販売費及び一般管理費	430,907
営 業 利 益	89,001
営 業 外 収 益	8,909
営 業 外 費 用	4,587
経 常 利 益	93,324
特 別 利 益	51,710
税引前四半期純利益	145,035
法 人 税 等	60,400
四 半 期 純 利 益	84,635

(注) 1株当たり中間純利益(期中平均発行株式数による) 5円00銭

中間株主資本等変動計算書 (平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計
平成22年3月31日残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当	—	—	—
中間純利益	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—
中間会計期間中の変動額合計	—	—	—
平成22年9月30日残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008

	株 主 資 本					
	利 益 剰 余 金			自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	
	利 益 備 金	其 他 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計			
	別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金				
平成22年3月31日残高	141,600	625,000	1,639,737	2,406,337	△ 42,393	5,006,952
中間会計期間中の変動額						
剰余金の配当	—	—	△ 67,708	△ 67,708	—	△ 67,708
中間純利益	—	—	84,635	84,635	—	84,635
自己株式の取得	—	—	—	—	△ 97	△ 97
中間会計期間中の変動額合計	—	—	16,926	16,926	△ 97	16,828
平成22年9月30日残高	141,600	625,000	1,656,663	2,423,263	△ 42,491	5,023,780

中間キャッシュ・フロー計算書(要旨) (平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)

(単位：千円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	1,271,699
投資活動によるキャッシュ・フロー	67,582
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 67,267
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,899,317

	評 価 ・ 換 算 差 額 等				純 資 産 計
	其 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成22年3月31日残高	18,631	△ 1,699	16,932		5,023,884
中間会計期間中の変動額					
剰余金の配当	—	—	—	△ 67,708	
中間純利益	—	—	—	84,635	
自己株式の取得	—	—	—	△ 97	
株主資本以外の項目の変動額(純額)	△ 17,418	8,417	△ 9,001	△ 9,001	
中間会計期間中の変動額合計	△ 17,418	8,417	△ 9,001	7,827	
平成22年9月30日残高	1,213	6,717	7,931		5,031,712

会社の概要

株主メモ

社名 株式会社加地テック
KAJI TECHNOLOGY CORPORATION

創立 明治38年5月（1905年）

会社設立 昭和9年2月（1934年）

資本金 14億4,000万円（大阪証券取引所第二部上場）

製造品目 **空気及びガス圧縮機**
水冷・空冷式圧縮機
給油・オイルフリー・オイルレスタイプ圧縮機
石油化学・産業ガス用
電力・試験・一般産業用
ペットボトルブロー成形用
天然ガス自動車燃料充填用
燃料電池自動車燃料充填用
各種ガス回収精製装置

繊維機械
タイヤコード用撚糸機
グラスファイバー用撚糸機
産業資材用撚糸機

所在地 **本社・工場**
〒587-0064 大阪府堺市美原区菩提6番地
TEL：072-361-0881（代表）
FAX：072-362-4491（総務部）

東京支社
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2丁目20番15号
高田馬場アクセス3F
TEL：03-3232-2651（代表）
FAX：03-3232-2650

大阪支店
〒541-0053 大阪市中央区本町2丁目5番7号
大阪丸紅ビル13F
TEL：06-6264-8600（代表）
FAX：06-6264-8604

サービスセンター
〒275-0023 千葉県習志野市芝園2丁目2番6号
TEL：047-452-7660（代表）
FAX：047-452-7666

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月中

上場金融商品取引所 大阪証券取引所市場第二部

株主名簿管理人兼特別口座管理機関 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

郵便物送付及び電話お問合せ先 〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-288-324（フリーダイヤル）

特別口座管理機関取次所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社
本店及び全国各支店

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日

単元株式数 1,000株

公告方法 電子公告（当社ホームページに掲載）
[アドレス] <http://www.kajitech.com>
ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。